

## PRESS RELEASE

**Modis、北海道東神楽町と「地域活性化起業人」の協定を締結**

－ Modis 社員が、東神楽町の DX 推進に向けた活動を支援 －

**【2023 年 1 月 24 日】**

人財サービスのグローバルリーダーである Adecco Group のグループ会社でテクノロジーソリューション事業を展開する Modis 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川崎 健一郎、「以下、Modis」）は、総務省が推進する「地域活性化起業人」制度を活用し、2023 年 1 月より北海道東神楽町（町長：山本進）に社員 2 名を派遣する協定を締結いたしました。今回、着任する種畑恵治と高見知典は同町が推進するデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）を活用したまちづくりに向け、ICT アドバイザーとして町職員の IT スキルの底上げ、および国が進めるデジタル田園都市国家構想の推進にむけて、行政業務のデジタル化に資する業務を行う予定です。

Modis は 2019 年より、エンジニア社員が全国各地の地方自治体へ赴き、地域住民や行政職員とともに成長し地域課題解決に取り組む、実践型課題解決プログラムを開始しました。2022 年 12 月時点では、約 20 の自治体で 100 名を超える社員が地域住民・行政職員と情報交換を行いながら地域課題の探索と見える化を行い、その解決に向けた多様な施策支援を行っています。

2021 年 11 月には、同町と「[DX を推進する人財育成・活用に向けた包括連携協定](#)」を締結しており、種畑は同町の地域課題の解決に向けた様々な施策支援を行ってまいりました。今年から 2025 年度末までにデジタル人財が不足する地方自治体を中心とする 100 の地域へとデジタル人財を導入していく施策も推進しております。今回の協定により、より一層地域の方々との連携を高め、テクノロジーを駆使しながら自治体における ICT の活用や DX を推進する施策を計画・実施してまいります。

Modis は、「人財の創造と輩出を通じて、人と社会の幸せと可能性の最大化を追求する。」という理念のもと、人財サービスのグローバルリーダーとして、持続可能な社会の構築を目指し、地方における雇用の創出や地域の特性を活かしたサステナブルな地方創生の実現と社会全体の発展に貢献してまいります。



写真左から山本町長、今回着任した Modis 社員の種畑と高見

#### 【関連プレスリリース】

北海道東神楽町と「DX を推進する人財育成・活用に向けた包括連携協定」を締結

<https://www.adeccogroup.jp/pressroom/2021/1102>

北海道東神楽町で地域おこし協力隊制度を活用したデジタル人財育成プログラムを新たに導入

<https://www.modis.co.jp/news/2022/1110>

#### Modis 株式会社について

Modis 株式会社は、人財サービスのグローバルリーダーである Adecco Group の一員で、9,000 名以上のエンジニアとコンサルタントを擁する、国内トップクラス規模のテクノロジーソリューション事業者です。IT とエンジニアリングの専門知識を結集し、Consulting、Academy、Solutions、Talent の 4 つのサービスラインからなる独自のエンドツーエンドソリューションを提供しています。テクノロジーと課題解決力を通じてスマートインダストリーの発展に貢献し、個人と組織がともに躍動できる社会の実現を目指しています。

なお、2023 年 4 月 1 日より、AKKODiS コンサルティング株式会社へ社名変更し、同日付で事業ブランド名称を「AKKODiS」へ変更いたします。

【Modis ウェブサイト】 <https://www.modis.co.jp>

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

Adecco Group Japan 広報部

Tel. 050-2000-7024